

Unsaturated Chondro-Disaccharide:  $\Delta$ Di-diS<sub>B</sub>(不飽和コンドロ二糖 :  $\Delta$ Di-diS<sub>B</sub>)

製品コード : DDI-SB

製品名 : Unsaturated Chondro-Disaccharide:  $\Delta$ Di-diS<sub>B</sub>別名 : 2-acetamido-2-deoxy-3-O-(2-O-sulfo- $\beta$ -D-glucopyranosyluronic acid)-4-O-sulfo-D-galactose

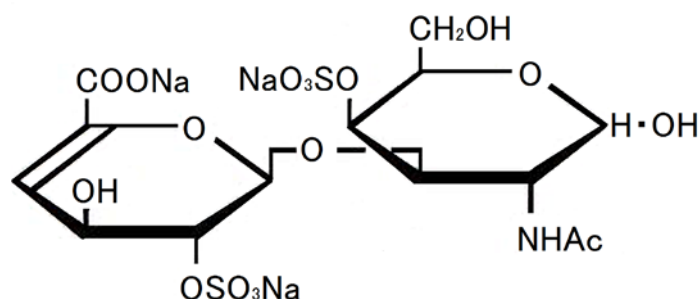
含量 : 500nmol/vial (凍結乾燥品)

ナトリウム塩の分子式 : C<sub>14</sub>H<sub>18</sub>NNa<sub>3</sub>O<sub>17</sub>S<sub>2</sub>

ナトリウム塩の式量 : 605.3

製品概要 : 本品は、デルマタン硫酸 (DS) をコンドロイチナーゼ ABC (CAS: 9024-13-9) により消化し、カラムクロマトグラフィーにより精製することにより調製されています。

$\Delta$ Di-diS<sub>B</sub>は非還元端のウロン酸の 4 位と 5 位の間に二重結合 (不飽和結合) を有しており、 $\Delta$ Di-diS<sub>B</sub>の「 $\Delta$  (デルタ)」はこの不飽和結合を意味しています。 $\Delta$ Di-diS<sub>B</sub>の構造式を図に示します。本品は細菌由来のコンドロイチナーゼによる消化と HPLC を用いた DS 及びコンドロイチン硫酸 (CS) の組成解析における標準品として有用で<sup>1)</sup>、 $\Delta$ Di-diS<sub>B</sub>は DS 又は CS の「ガラクトサミンの 4 位とウロン酸の 2 位が硫酸エステル化された二糖単位」から生成されます。実充填量及び純度につきましては同封の CoA をご覧ください。



取扱上の注意 :

- 1) 湿気を避けて、**-20℃以下**で遮光保存して下さい。
- 2) **バイアル開封前**に、フラッシュ遠心等により**凍結乾燥物をバイアルの底に落として下さい**。
- 3) 0.5mL の適切な溶媒を加えて溶解後、適当量を小分けして凍結保存されることをお勧めします。バイアルの容量は **0.5mL 用**です。
- 4) 溶解後の保存安定性は溶液の pH により変動し、アルカリ側 (**pH8 以上**) では低下します。製品を溶解するときは、**溶媒の pH に留意してください**。
- 5) 本品は滅菌しておりません。必要に応じて 0.2  $\mu$ m のフィルターを用いてろ過滅菌して下さい。
- 6) 本品は研究用試薬であり、医薬品その他の目的にはご使用になれません。

文献

- 1) Yoshida K, et al.: Anal Biochem, 177, 327 (1989)